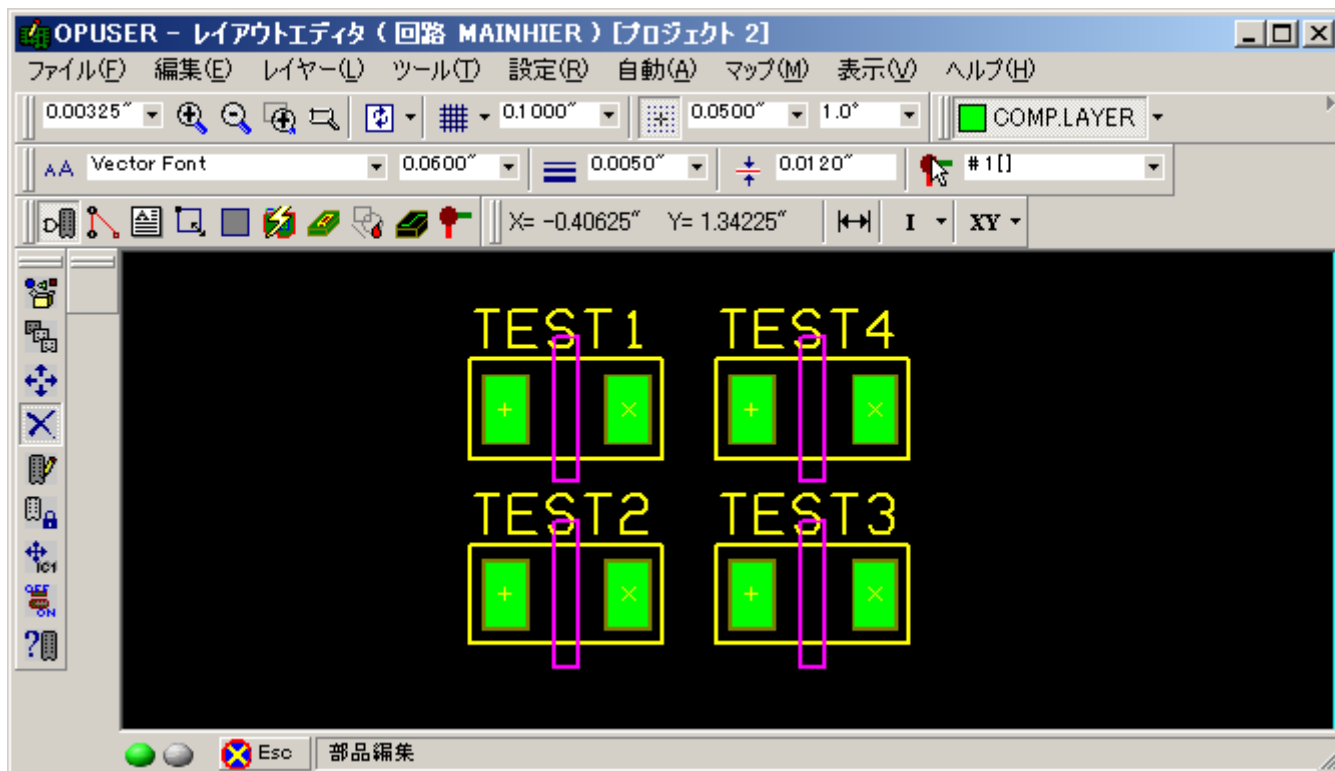


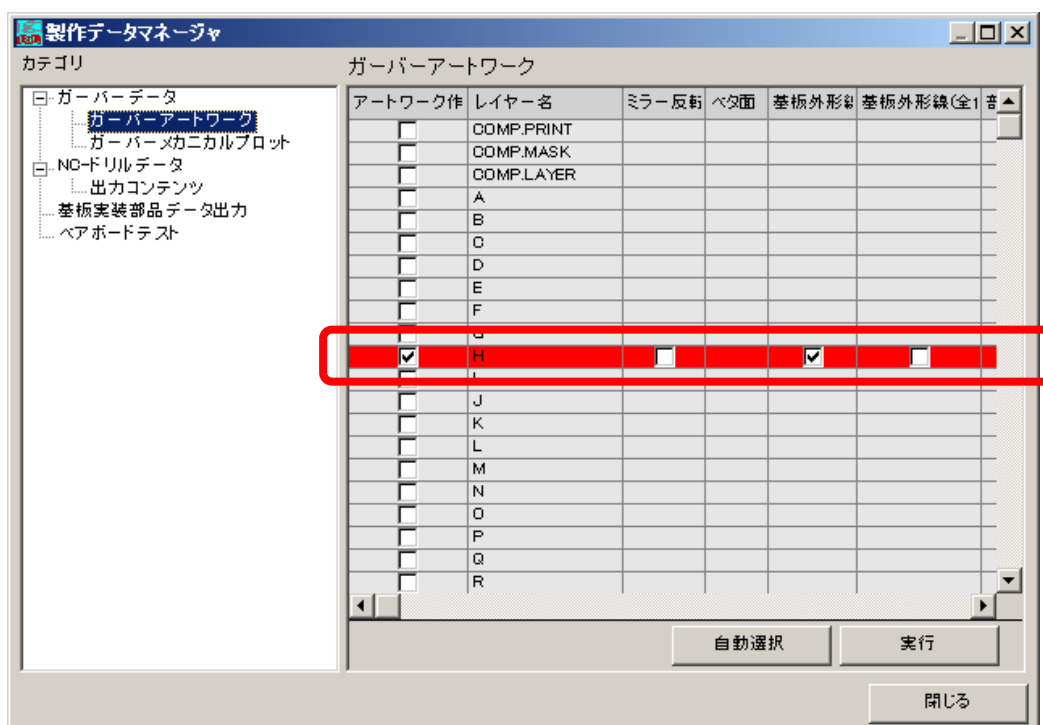
## I. LIB\_角穴、長穴 2

部品外形にホールとなる図形を書き込み、データ出力、カットアウトラインとして取り込みます。

下図の様に部品パッケージの任意のレイヤーに長穴（カットアウト）となる図形を作成します。



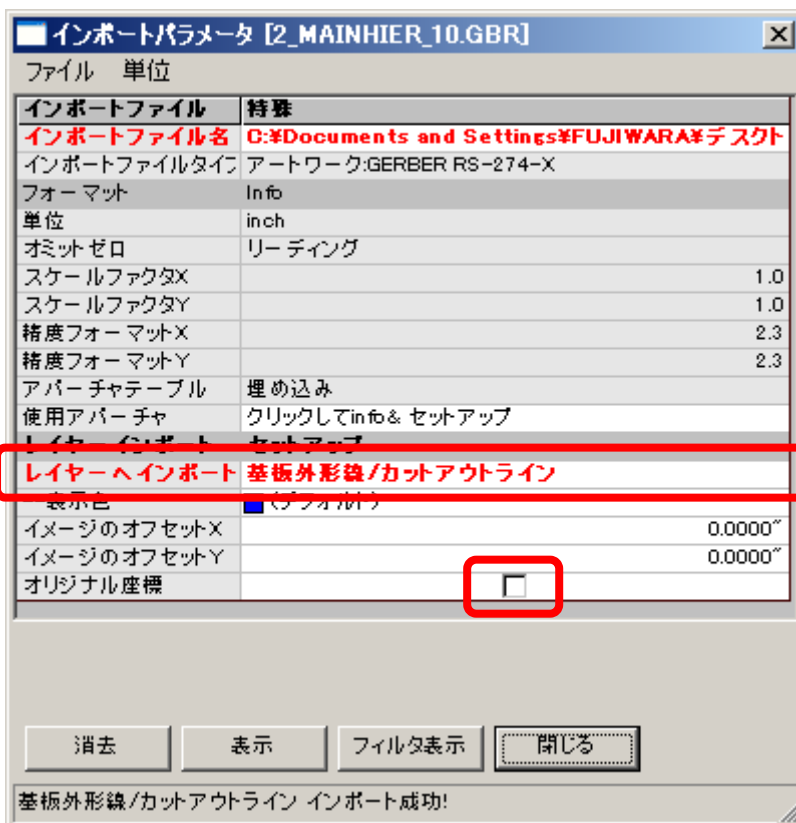
図形を作成したレイヤーをガーバー出力します。



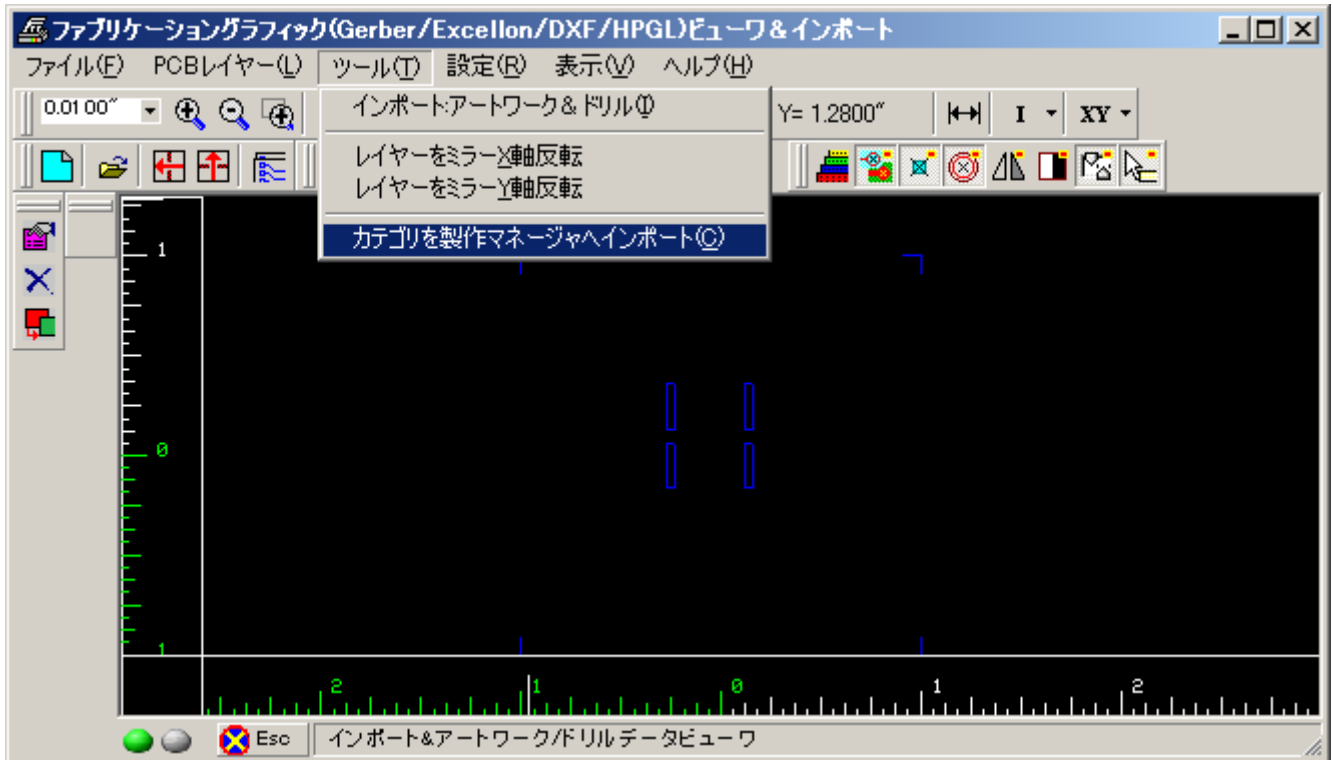
製作マネージャ/ガーバービューワセットアップを選択、



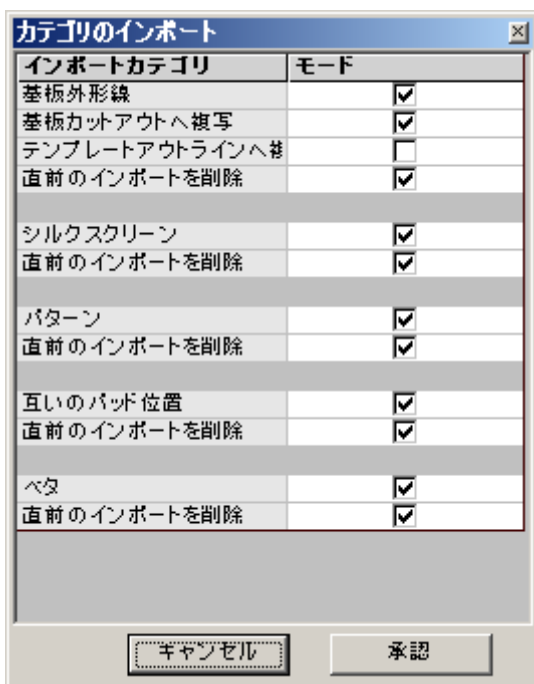
『基板外形/カットアウトライン』を選択、オリジナル座標のチェックを外します。(インポート時に位置がずれるようであればチェックを入れて下さい) 『閉じる』をクリックします。

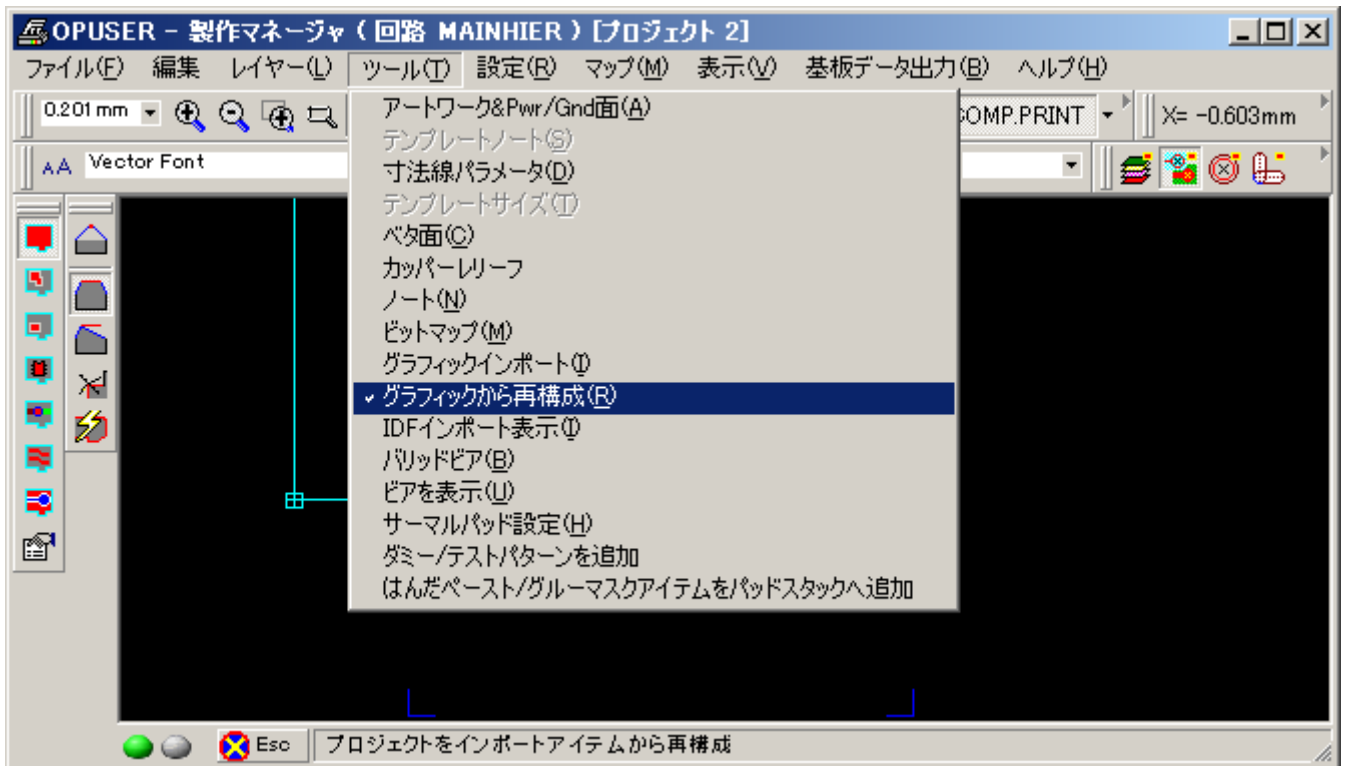


『カテゴリを〜』を選択

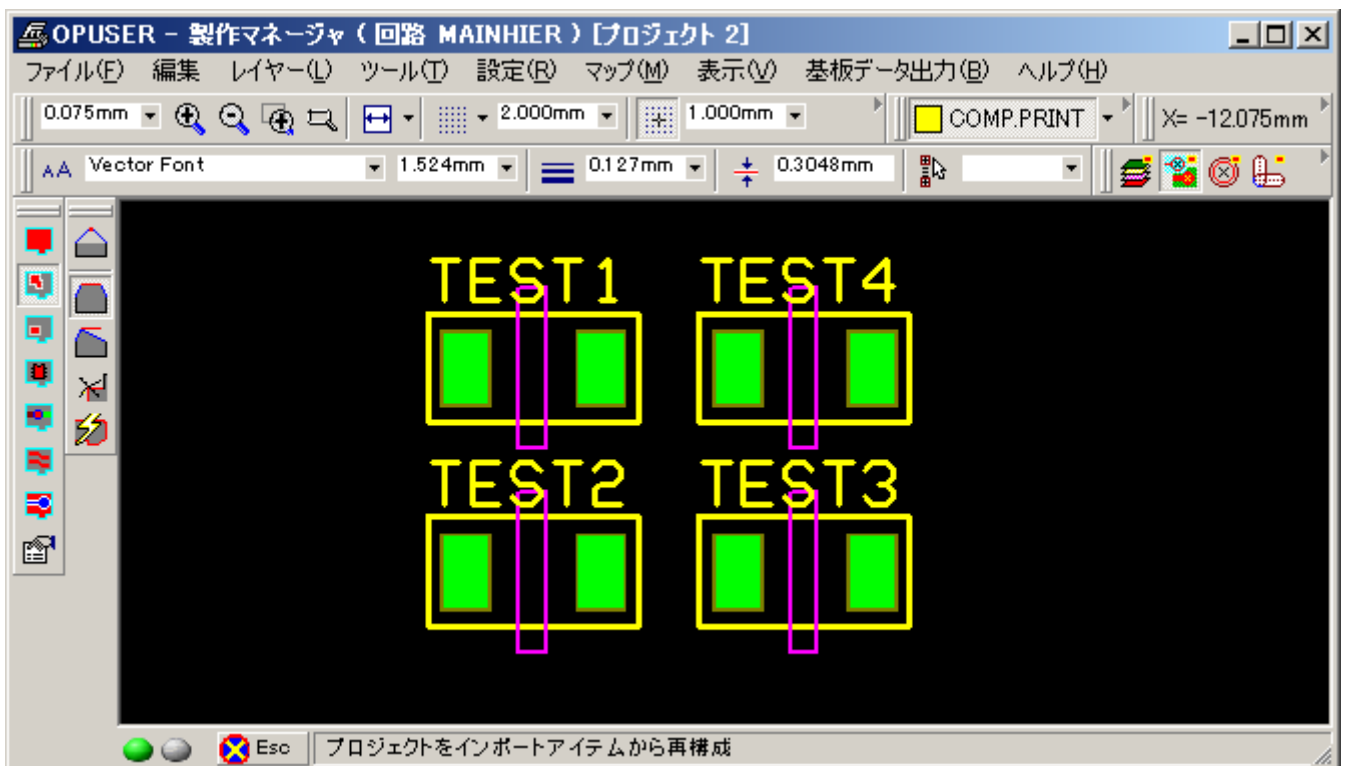


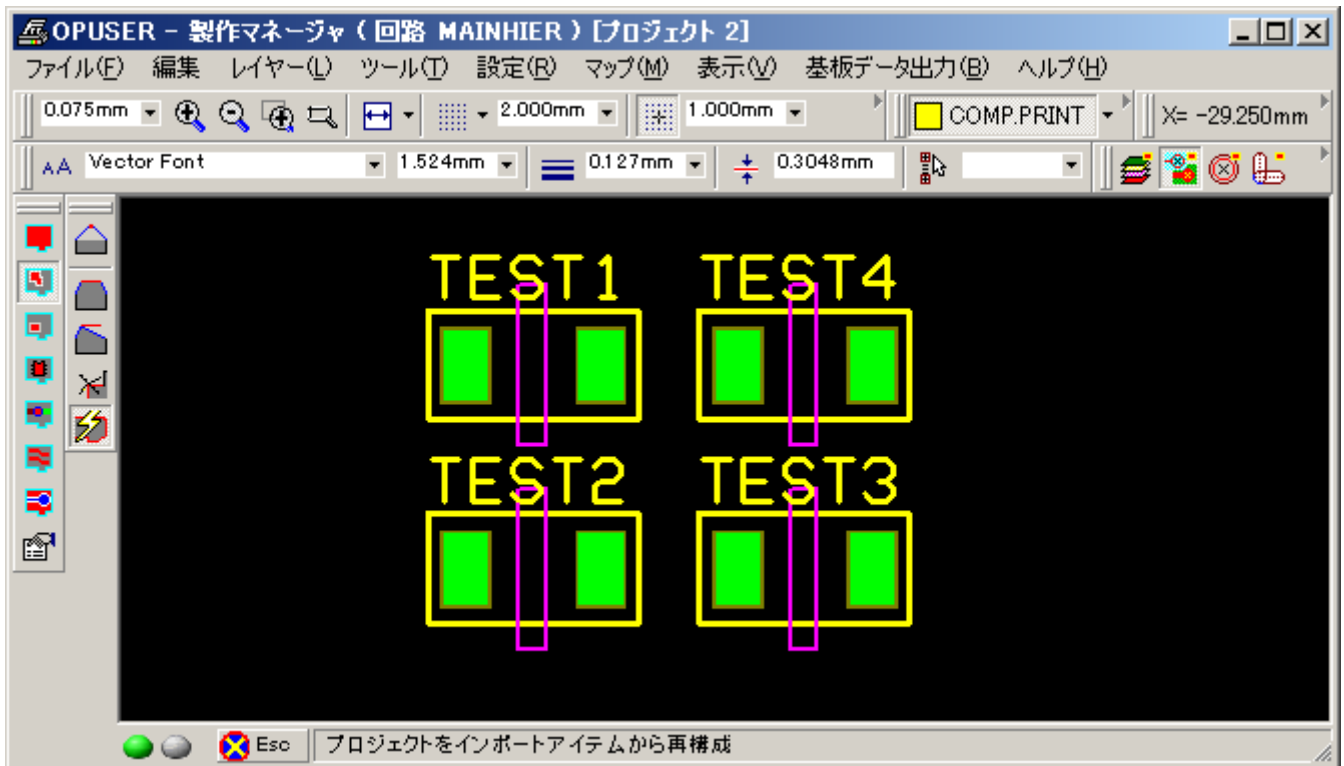
『基板カットアウトへ複写』にチェックをいれ、『承認』をクリックします。



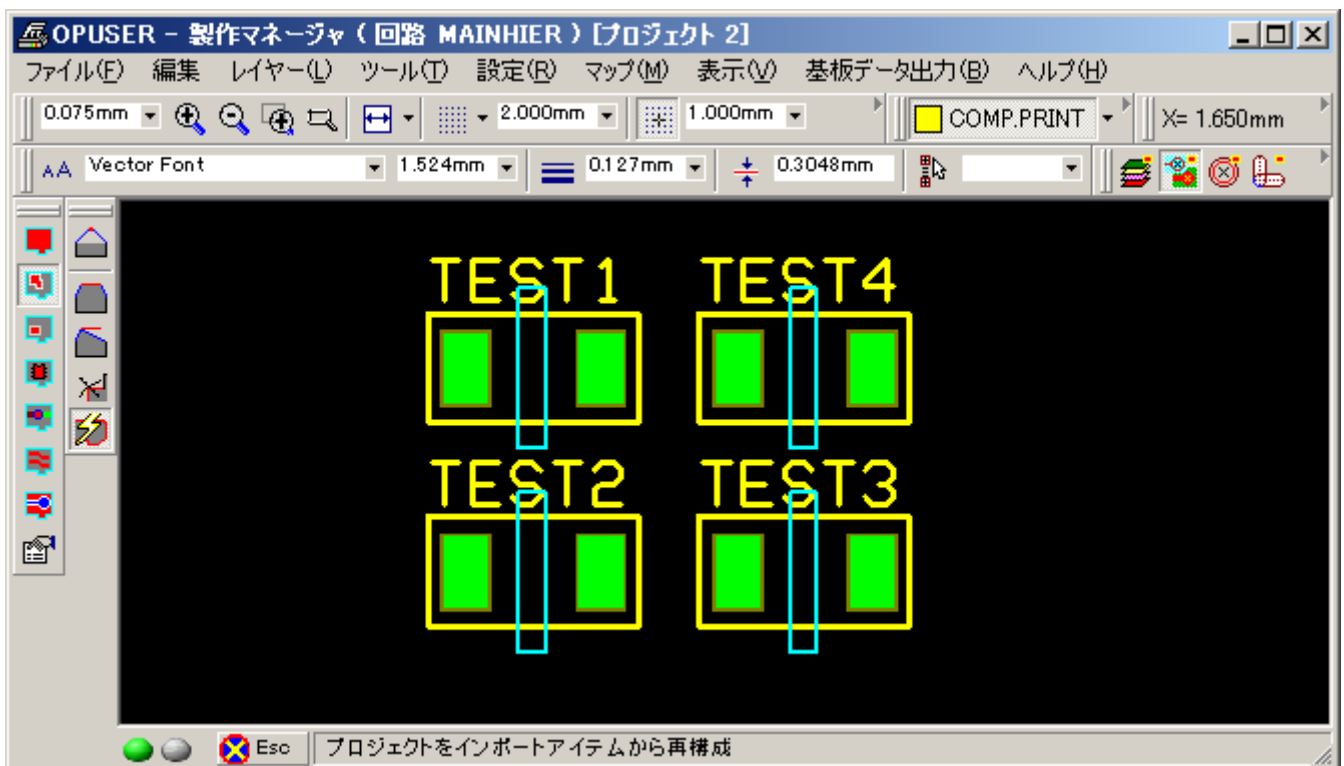


既存の部品に重なった状態で表示されます。前回インポートしたデータがズレて表示されている場合、位置ずれが起こります。





『カットアウト再構成/自動再構成』を選択、読み込んだ長穴となるカットラインを選択します。



見難い場合は表示をレイヤー表示を変更して下さい。

